

## 名門大洋フェリーの新造船「フェリーきょうと」デビュー

池田良穂

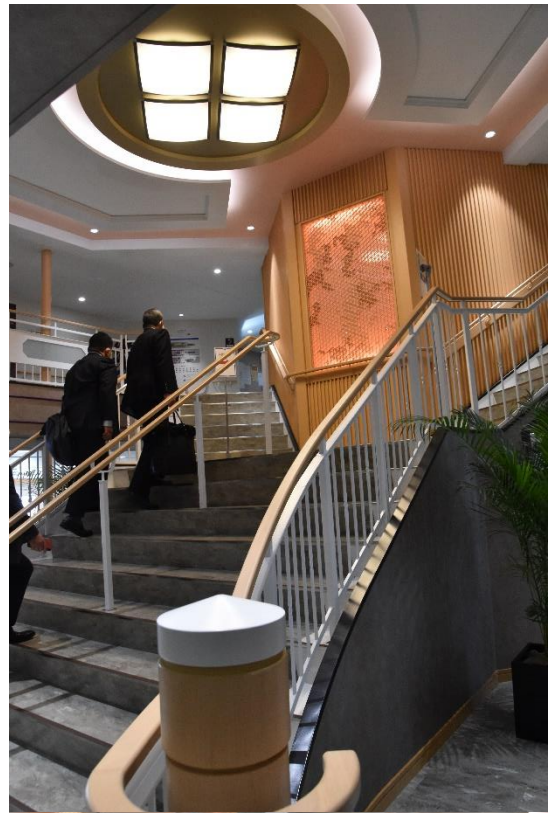
2021年12月15日、名門大洋フェリーの新造船「フェリーきょうと」の就航に先立って、大阪南港で同船の披露がありました。

AIS情報によると、明石海峡を通過したのは早朝3時で、名門大洋フェリーの1便と2便が到着して、各船の下船作業の間、同船は大阪港外に停泊しているのが確認できました。11時前に2便で到着した「フェリーきたきゅうしゅうⅡ」が岸壁を離れて港外に、そして1便として到着していた「フェリーふくおかⅡ」がタグボートの支援も得てバースをシフトし、空いたバースに、沖に待機していた「フェリーきょうと」が11時過ぎに入港してきました。

船は全長195mと、瀬戸内海を夜間航海できるぎりぎりの大きさにまで大きくなり、162台のトラック、140台の乗用車と162人の旅客を運ぶことができます。推進器は1軸プロペラで、サイドに2つのアジマスプロペラが補助をするタイプです。

船内を見せていただきましたが、なかなか素晴らしい内装で、快適な船旅が楽しめそう。学会の乗船会も企画してみたいと思います。





ロビー



レストラン



レストラン



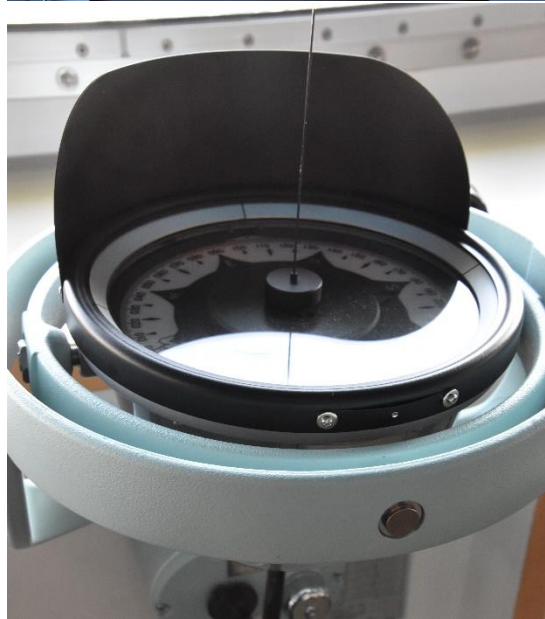
ミーティングルーム



展望浴場



客室いろいろ



ブリッジ